

重点施策の評価（2024（令和6）年度の決算）

「ふじさわ下水道中期経営計画」で定めた「達成目標」について、2024（令和6）年度の重点施策の実績を以下に示します。達成目標の評価は、◎○△×の4段階で整理しました。

- ◎ 十分に達成されている
- 目標どおり
- △ 目標に達していない
- × 達成できていない

重点施策

基本方針1 元気な下水道を次の世代へ	【施策2】 ストックマネジメント実施方針の着実な推進
基本方針2 自然災害にまけないまちづくり	【施策4】 効率的な浸水対策施設整備の推進
	【施策6】 下水道施設の計画的な地震・津波対策の推進（ハード対策）
	【施策7】 大規模地震に備えた事前予防対策の導入と推進（ソフト対策）
基本方針4 未来へつづく下水道サービス	【施策13】 健全経営に向けた財政基盤の強化

目標の評価

2024（令和6）年度は、【施策2】「ストックマネジメント実施方針の着実な推進」の目標「健全性の高い管きょの延長割合」が、計画では不具合の割合（緊急度Ⅰ及びⅡ）を約2割と想定していたものの「管路調査」の結果、約7割と多かったことに加え、「管路改築」延長が伸びなかったため、計画目標値16%以上に対して、実績値が9.0%であり、重点施策のうち1項目が「達成できていない」評価となりました。【施策4】「効率的な浸水対策施設整備の推進」の目標「樋門の操作規則に沿った遠方操作化等の進捗率」については、当該年度には事業・取組を計画していないため評価対象外としています。その他の施策については、順調に進んでおります。

